

## 豊かな自然と四方の眺めを 思う存分楽しめる山

大麻山は善通寺市の南部から高瀬町の北東部に位置し、標高は616.3m。琴平町の琴平山へと続きます。

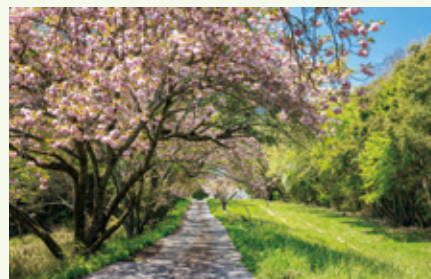
山の名は、周辺が古代に麻の大生産地であったことに由来し名付けられました。独立峰では香川県下一の高さを誇り、頂上付近にはテレビ局の中継塔などが建てられています。全域が瀬戸内海国立公園の一部に指定され、国蝶のオオムラサキが生息し、国の天然記念物の指定を受けた地域もあり、素晴らしい眺めと豊かな自然を楽しめます。また、山裾一带に古墳が点在し、土器や銅剣、銅鐸、飾玉、経筒などが数多く出土しました。山中には、青龍権現をまつる龍王社や幅20m、高さ15mの屏風岩が切り立つ葵の瀧があります。

自然と史跡に恵まれた大麻山には、約13kmのチェリーラインと、約8kmのグリーンラインのハイキングコースがあります。コースから眺める善通寺市街、讃岐平野と瀬戸内海、そして四国の山並みに三豊平野、燦灘<sup>ひうちなだ</sup>を望む眺望はまさに絶景です。

4月下旬から5月上旬にかけて、山頂には1kmに渡り約800本のボタンザクラが咲き誇ります。



象頭山へと続くどっしりとした大麻山



ボタンザクラが美しく咲き誇る春の大麻山



●JR善通寺駅から山頂まで車で約30分。  
登山口から山頂まで徒歩約3時間。